

都市計画局予算要求の内容			検討が必要な事項
事業名	事業概要	要求額	
バス利用促進等総合対策事業	<p>ICカードによるバスカードシステムについては、乗降の簡易化、乗降時間の短縮化というメリットの他、関西圏の各鉄道での共通利用などの利便性の向上による公共交通の利用促進を図ることができるため、国、府と協調して補助金の交付を行っている。</p> <p>平成22年度は、導入を予定している事業者に対して補助金を交付する。</p> <p><成果目標></p> <p>ICカードシステムの導入により、より快適に便利にバス交通により移動することができ、市内の公共交通の利便性が更に向上する。</p>	76,299	<input type="checkbox"/> 公民等役割分担の検討 <input type="checkbox"/> 既存施策との整合性検討 <input checked="" type="checkbox"/> 事業内容・実施手法の検討 <input type="checkbox"/> 後年度財政負担の検討

※この一覧表は、事業実施の意義は認められるものの、「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため、財政非常事態の下では、限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず、予算措置を見送った事業を掲載したものです。